誉田進学塾
ガイドブック

202310

誉田進学塾グループのめざすもの

「真の意味での英才教育」

Method for Essential Capability & Creativity

才能ある子供たちを正しい学問の道に導く、そのためにはどうしたらよいのか、本質的な創造力と才能を育てて伸ばす方法論を研究実践してきました。

「学問に王道なし」

ただ合格さえすればそれでよいのでしょうか？ 自分自身で問題を理解し解決する力がつかずに、手取り足取り面倒を見てもらい、出そうな問題だけヤマをかけてたまたまそれが当たって合格する、難関校にただ合格だけすればよい、その先の将来は関係ない、それが目指すものですか？ 単なる知識の詰め込みやスパルタによる大量生産のマニュアル授業、依存心の強くなる個別指導などは、楽をして点数のみをとることにつながります。大切なのは、自ら問題を解決する力が育つかどうかということではありませんか。

「王道を往く」

子供たちが自ら考え理解し、自分の力によって新たな発想を生み出し、その結果、問題を解決していけるように育てるには、正しく誘導するプロフェッショナルな指導者が必要です。適切な指導のもとで、ひとり一人にじっくりと時間と手間をかけて本質的な能力を熟成すれば、点数という結果はついてくるはずです。
才能に恵まれた子供たちがその才能を開花させる本当の道は、本物の勉強を正しく体験していく正攻法の中にしかないと考えます。

次の世代に「学問という人類最高の文化」を継承していく

その大きな目標に向かって、
誉田進学塾グループは努力していきたいと決意を新たにします。

誉田進学塾は創立から 40 年以上、実績を出し続けている地域密着型の塾です。難関校合格のためのすべてを提供するハイレベル進学塾として、圧倒的な進学実績を誇ります。誉田進学塾の合格力の源であるコア・メソッドを基盤に、小中高一貫指導を行っています。

目次

誉田進学塾グループの強み …P. 3
小学生のコース選び …P. 5
●誉田進学塾/●誉田進学塾ism（イズム）（難関高校受験コース）
≪小学部≫ …P. 7
≪中学部≫ …P. 9
小学部のカリキュラムについて …P. 11
中３志望校別のクラスについて …P. 13
●誉田進学塾sirius（シリウス）（難関私立中学受験コース） …P. 15
●誉田進学塾procyon（プロキオン）（小学３年生コース） …P. 17
●誉田進学塾premium（プレミアム）高校部 …P. 19
サポートについて（難関高校受験コース・難関私立中学受験コース） …P. 21
入塾試験について（難関高校受験コース・難関私立中学受験コース） …P. 23
入塾試験に向けての勉強のポイント（難関高校受験コース・難関私立中学受験コース） …P. 25
入塾までの流れ …P. 28
セキュリティ・ポリシー …P. 29
教室一覧 …P. 31

誉田進学塾 Web Site

誉田進学塾グループの強み

①やる気 UP メソッド

誉田進学塾は 1978 年創業から現在まで、緻密に洗練されたメソッドで教育を行っています。時代の流れに合わせて、常に変革・進化し続け、学ぶ楽しさを伝えながらやる気を創造していきます。

②小中高一貫指導

誉田進学塾は、小学生から高校生まで最長 10 年間に渡り、子どもたちのサポートをしています。最高の学びを届けるとともに、子どもたちの心の成長にも責任を持ち、将来自らの力で道を切り拓いていけるよう導いていきます。

③対話・参加型授業

誉田進学塾小中学部は生徒自身が考え、物事の本質に気づくことを大事にしています。教務スタッフや仲間との対話を通して理解を深め、柔軟な思考力を育てます。授業中は、にぎやかで有意義な発言が飛び交います。

④講師は全員正社員！

生徒の前に立つ講師は、全員が正社員です。授業を担当するスタッフは授業研修で合格しなければ、生徒の前に立てません。合格後も、毎週の研修で腕を磨き続ける、教科専任のプロフェッショナルです。

「スタッフ」P.21

⑤受験は団体戦

志高く目標を持った俊英たちと出会い、ライバルとして切磋琢磨し、時に励まし合いながら困難を乗り越えてゆく。自然と高みを目指せる磁場をつくるとともに、最高の学びを得られる環境を提供していきます。

⑥本人が受験を通して成長するために

ただの知識の詰め込み、テストの得点をとるためだけの勉強では意味がないと考えます。受験は通過点であり、ゴールはもっと先にあります。将来を自ら切り拓けるよう指導をしていきます。

小学生のコース選び

誉田進学塾の小学生のコースには、大きく分けて２つのコースがあります。選択のポイントは、「私立中学受験を希望しているか、そうでないか」です。ご家庭の方針と目標によってコースを決めることが大切です。

コース選択や進路についてご質問・ご相談がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

ケースA

中学受験をせず、学区の公立中学校から高校受験を目指す

誉田進学塾小学部・誉田進学塾 **ism** 小学部がおすすめです。誉田進学塾小学部/誉田進学塾 **ism** 小学部は、長年の実績と信頼の、難関高校受験に特化した専門塾です。プロフェッショナルな指導者のもと、綿密に計算されたカリキュラム（学校の補習や先取りではありません）、自分自身で問題を解決するプロセスを重視するトレーニングによって、中学入学後に大きく伸びる生徒を育てます。一方的な詰め込み方式ではなく、導入から始めて問題演習と解説研究を組み合わせた参加型の授業を展開します。単に問題の解き方を教えるのではなく、未知の問題を自分自身の力で解決する「本質的な学力」を養成します。同じ目標をもった仲間と切磋琢磨し、「本質的な学力」の養成を目指すなら、誉田進学塾小学部/誉田進学塾 **ism** 小学部にお任せ下さい！

P.7「誉田進学塾/誉田進学塾 **ism**《小学部》」

ケースB

県立・市立稲毛国際中学校を目指す（私立中学校は受験しない）

誉田進学塾小学部（鎌取教室・土気教室）がおすすめです。県立中（千葉中・東葛飾中)の適性検査は、私立中の入試問題とはまったく異なります。難関私立中受験の準備を行う誉田進学塾 **sirius** では、内容・量ともにマッチしません。6 年生になると『県立中対策特別講座 TOP（トップ)』『市立稲毛国際中対策特別講座 iTOP（アイトップ)』がオプション講座として開講します。週 2 日の小学部の授業と、週 1 日の特別講座によって十分に県立中受検対策を行うことができます。もちろん、県立中は定員が少なく超高倍率の選抜となるため合格は容易ではありませんが、県立中に進学できなかった場合でも、さらに 3 年間じっくりと学習を積み重ね、ふたたび最難関高校を目指す学力を養うノウハウがあります。最終的に本質的な学力への到達を目指す誉田進学塾小学部にお任せ下さい！

P.7「誉田進学塾/誉田進学塾 **ism**《小学部》」

ケースC

難関私立中学校を目指す（県立中学校は受験しない）

誉田進学塾 **sirius** がおすすめです。難関私立中学を目指す場合は、3 年間(少なくとも 2 年間)の十分な準備が必要です。誉田進学塾小学部/誉田進学塾 **ism** 小学部では学習量、到達目標ともにマッチしません。小学部が週 2 日（3 時間/週）の授業なのに対し、誉田進学塾 **sirius** では 4 年生が週 3 日（約 10 時間/週）、5,6 年生が週 4 日（約 15 時間/週）です。しっかりと学習時間を確保することが必要で、いくつもの習い事と両立することは難しくなりますが、難関私立中学を目指す場合はそれが一般的です。
誉田進学塾 **sirius** は詰め込みやスパルタではなく、生徒参加型の「その場で考える授業」に取り組み、本質的な学力の養成に基づく難関私立中学への合格を目指します。本格的に勉強し、本気で難関私立中学合格を目指すなら、誉田進学塾 **sirius** にお任せ下さい！

P.15「誉田進学塾 **sirius**」

ケースD

難関私立中学校と県立中学校の両方を目指す

誉田進学塾 **sirius** がおすすめです。難関私立中学が志望校に入っている場合は誉田進学塾 **sirius** での学習が必須で、6 年生で『県立中対策特別講座 TOP（トップ）』を受講することになります。私立中の入試問題と県立中の適性検査はまったく異なり、難関私立中対策の学習をしながら県立中対策もこなすのは容易ではありませんが、学習状況や適性も考慮してご相談させていただきます。
本質的な学力の養成を目指す誉田進学塾 **sirius** のメソッドに、県立中で求められる力の養成をプラスして、千葉中開校からこれまで毎年『難関私立中学と県立千葉中の両方合格』を達成しています。県内難関私立中・都内難関私立中・県立千葉中など、難関中学受験を目指すなら誉田進学塾 **sirius** にお任せ下さい！

P.15「誉田進学塾 **sirius**」

誉田進学塾／誉田進学塾ism（イズム） ≪小学部≫

最難関・難関高校受験に向けた小学生対象のコースです。誉田進学塾オリジナルの対話・参加型授業により「閃（ひらめ）き」と「できた」から「やる気」を引き出し、「学ぶことの素晴らしさ」を伝えていきます。子どもたちの知的好奇心を刺激しながら、柔軟な思考力を鍛え、中学生に上がった際に活きる土台を作り上げます。毎日の学習習慣や正しい勉強法を身につけていきます。

対話・参加型授業

学校の授業とは違い、活発に生徒と教務スタッフが発言をしていく「対話・参加型授業」です。生徒自身が考え、わかったことや疑問に思ったことを授業中によく発言している姿が見られます。一方的な詰め込みではなく、導入・問題演習・解説を通して、生徒主体の授業を進めることで、考える力をじっくり育てます。

家庭学習

授業では、生徒自ら「わかった！」と体験することを重視し、新鮮な気持ちで臨めるようにどの科目も予習は不要です。その代わりに授業の復習を家庭学習として課しています。授業内容を定着させるだけでなく、受験勉強にも繋がる、毎日の正しい学習習慣を身に着けることが大切です。

小テスト

授業では毎回、国語の授業で「漢字テスト」、算数の授業で「計算テスト」があります。どちらもしっかりと準備をすれば満点を目指すことのできるテストです。その準備の過程である正しい勉強のやり方の定着と、できた時の達成感や、毎日の勉強の習慣化は小学部のテーマです。

めざせ満点！

オリジナル教材

中学生に上がった後も生きてくる計算力は「計算チャレンジ」という誉田進学塾オリジナルの教材で身につけていきます。小テストもあり、定着確認ができます。

また、「Monoxer（モノグサ）」というアプリを活用することで、基礎知識を効率的に勉強することができます。どちらも、スモールステップによる成功体験を積むことができる有用なツールです。

「Monoxer（モノグサ）」P.22

誉田進学塾ってどんな塾？

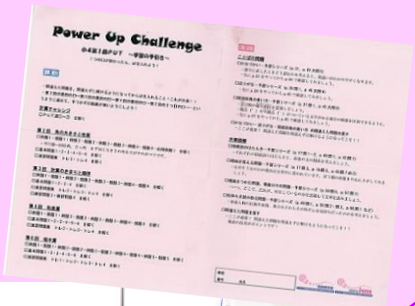
誉田進学塾は、初めて出てきた問題に対して「考える力」を育てる塾です。学校では習わないような深い内容や、頭を使って考えることをテーマにした問題を、みんなで解いていきます。初めから「難しいからできない」と思わず、「難しいから面白い！　考えるのって楽しい！」と思ってもらう授業を行っています。

模擬試験

授業で学習したことを定着させるために、カリキュラムに合わせた独自開発のテスト「Power Up Trial（PUT）」を定期的に実施します。（講習時には全国規模の月例テストも受験します）

「PUT」は中学に上がった際の定期試験勉強の練習の機会でもあります。２週間前に、テスト範囲が書かれた「Power Up Challenge（PUCha）」が配布されます。教務スタッフと勉強のやり方や進捗を確認しながら、計画を立てて勉強を進めていきます。こうした勉強は小学生では難しいですが、早いうちから取り組むことが大切です。

↓Power Up Challenge（PUCha）



成績上位生だけのP-1グランプリも開催！

教材

四谷大塚の予習シリーズをメインに使用しています。中学受験用のテキストですが、「考える力」を鍛えるという目的に最適な教材だと考えています（私立中学受験コースは誉田進学塾 sirius になります）。難しい内容で子どもたちの知的好奇心を満たし、粘り強く思考する力を育てるのにぴったりです。

※算数は別の教材も使用しています。

P.15「誉田進学塾 sirius」

講習

春期、夏期、冬期の各時期に講習を行います。徹底的に実力を強化できる効果絶大な自慢の講習です。また、講習は年間カリキュラムの一環として組まれており、じっくり時間をかけるべきと判断した単元を重視する内容となっています。

※講習はすべて必修です。また、講習のみ参加する生徒は募集しておりません。

HoPE（小学英語講座）

★希望制オプション講座

高校入試を突破するために必要な英語力を、楽しみながら身につけられる講座です。「英語の楽しさを知り、自信を持って中学での英語に臨む」ことを目指し、中学以降の体系的な学習を進める前に英語に対する意識を高め、基礎を築くことに重点を置いています。実績ある誉田進学塾の中学３年間のカリキュラムに繋げるための「読む」「聞く」「書く」「話す」の４技能、語彙力をつけ、将来に続く英語学習の土台を築きます。

TOP（県立中対策特別講座）

★希望制オプション講座

県立中（千葉中・東葛飾中）の適性検査は、知識系の試験と違い、与えられた条件からその場で様々なことがらを複合的に考える分析力や、論理的に答える表現力が求められます。指導ノウハウと情報収集・分析力を活かし、独自に編成したカリキュラムと塾で作成した問題演習に取り組み、思考力・判断力・分析力・表現力などの“人間力”を養います。

iTOP（市立稲毛国際中対策特別講座）については、P.12 をご覧ください。

誉田進学塾／誉田進学塾ism（イズム） ≪中学部≫

最難関・難関校受験に向けた中学生対象のコースです。40 年以上にわたって実績を出し続けている誉田進学塾のメソッドを集大成したコースです。「やる気アップメソッド」を元に、最難関高校合格のためのすべてを整えた『フルスペック』のハイレベル進学塾として地域の学力向上を目指しています。変化し続ける受験や教育の先を見据え、今もなお進化し続けています。

対話・参加型授業

小学生同様、「対話・参加型授業」による生徒主体の授業です。問題を自分で解決する力を養うためのトレーニングの場でもあります。考える力を最大限伸ばすために、独自に研究したカリキュラムのもと、授業はすべて教科別のプロフェッショナルな専任教務スタッフが担当します。志の高いよきライバルとともに切磋琢磨できる大切な時間を提供します。

※クラスは人数により 2 クラスになることがあります。模試などの成績順で座席が決まります。

「スタッフ」P.21

家庭学習

生徒自身が授業の中で考え「わかった！」という瞬間を重視しているため、予習は不要です。家庭学習は授業の復習が中心となっています。積み重ね科目の英語と数学は演習テストがあるため、その範囲の勉強を課しています。また、「Monoxer（モノグサ）」というアプリを活用して、英単語など基礎知識の定着を効率よく行うことができます。

「Monoxer（モノグサ）」P.22

追試

演習テストで不合格の場合は、授業外の曜日に設定されている追試・補習・再追試によってフォローします。追試では、必要に応じて複数の教務スタッフ・チュータースタッフが指導にあたり、マスターするまでフォローアップします。

「チューター」P.21

演習テスト

入試で最重要科目である英語と数学について、「演習テスト」の学習システムにより達成度を毎週チェックします。小テストや確認テストなどの簡単な内容ではなく、難関高校入試を意識した本格的なものです。演習テストの成績は「Web 成績システム」によりご家庭からオンラインで確認することができます。

独自に編成した難関校突破のカリキュラム

誉田進学塾は難関校突破のために独自に編成したカリキュラムのもと、指導を行っています。そのため、学校よりも進度が早くなっている場合が多いです。しかし、未知の内容をそのまま知識として覚えるのではなく、しっかりと原理を推察し「なるほど」と理解を深めて、本質を学ぶことを重視しています。

定期試験対策

地域密着の強みを活かして、それぞれの中学校のテスト日程に合わせて中学校別にスケジュールを組み、定期試験勉強の指導をします。誉田進学塾ではいわゆる予想問題や学校別の過去問などに頼った、ただ点数をとるだけの勉強は行いません。ずっと将来まで続く本物の自学自習スタイルを、本格的に学問を学び始める中学生の時期から確実に身につける、これが定期試験勉強だと考えています。一人ひとりの勉強方法から指導することで、本当の意味での実力アップを目指します。

内申対策の指導も
中１から行います！

教材

基本から応用・発展まで、入試問題に対応するテキストを使用。さらに誉田進学塾独自開発のテキストで国私立トップレベルの入試問題までカバーします。また作文・記述問題や証明問題・作図問題も独自開発の添削プリントで対応。ヒアリングや聞き取り問題の対策も含めて万全の体制です。

講習

春期、夏期、冬期の各時期に講習を行います。とくに受験生の講習は、時間・質・量とも非常に強力なものとなっています。卒業生の多くが「あの夏」と呼ぶ濃密な時間は、卒業後も子どもたちの自信へと繋がっています。

※講習は年間カリキュラムの一環として組まれており必修です。また、講習のみ参加する生徒は募集しておりません。

模擬試験

くわしい学力分析をするため、中学生は進学研究会提携の千葉県統一テストやＶもぎを定期的に実施。塾内模試だけでは得られない正確なデータを提供します。また国私立難関高校に対応した駿台模試も実施。受験校判定に活かすとともに、高い学力を目指します。

難関特別講座

★誉田進学塾 ism 専用 希望制オプション講座

誉田進学塾 ism では、中２後期から中３前期までの毎週土曜日（講習期間を除く）に、入試に向けた実践力をつけるための講座を開講しています。現在の入試は、知識だけでなく記述、図表・資料読み取り問題などの思考力を問われる問題も多く出題されます。授業ではそのような問題にも対応できる力を身につけていきます。問題演習（Output）の量を増やし、得点力を向上させ、初めて見る問題でも対応できる力を培います。

小学部のカリキュラムについて

小学６年生の夏期講習から、誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）と誉田進学塾 **ism** で取り組む学習カリキュラムが変わります。小学４年生から小学６年生の夏前までは、どちらも共通のカリキュラムで進んでいきます（ただし、誉田進学塾の小４は授業時間を誉田進学塾 **ism** より 30 分長くとり、深くじっくりと考える時間をより多く設けています）。

▼指導のイメージ（小学 6 年生）

	3 月～7 月	夏期講習～12 月	冬期講習～2 月
誉田進学塾	教科別学習（算国理社）	適性検査対応 教科横断型 カリキュラム	中１の学習
誉田進学塾 ism	教科別学習（算国理社）	小学生のまとめ ＆中学準備型 カリキュラム	

誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）

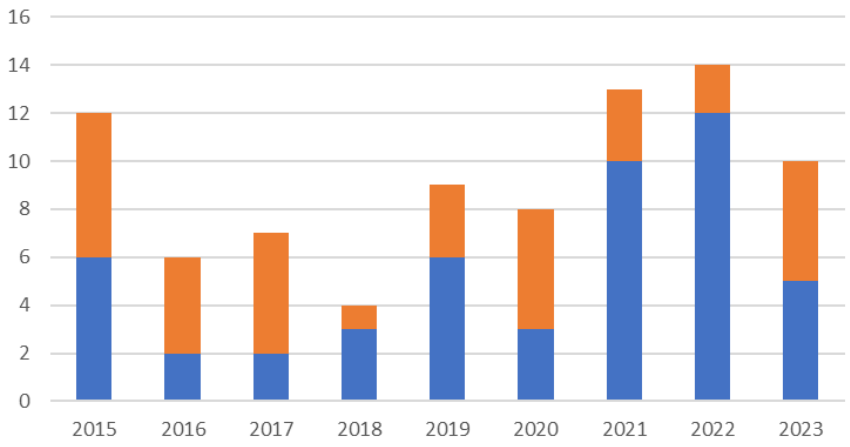
・小 6 の夏期講習から教科横断型の総合型学習を進めます。
（「国語・社会」「算数・理科」の授業はそれぞれ「文系」「理系」の授業に変更となります。）
・公立中高一貫校 適性検査型の教材を積極的に導入し、論理的な思考力など将来的に高校入試で求められる学力を高めます。
※通常授業内で、適性検査に必須の作文や過去問対策は行いません。公立中高一貫校の受検をご希望の方は『県立中対策特別講座 TOP』もしくは『市立稲毛国際中対策特別講座 iTOP』をご受講ください。

誉田進学塾 ism

・小 6 の夏期講習から中学準備型のカリキュラムに入ります。
・小 6 前期までに学習した内容を振り返りつつ、中学入学後に大きく伸ばしていくための土台を完成させることを目指すカリキュラムです。

学習指導に対する塾の考え方（メソッド）は誉田進学塾、誉田進学塾 **ism** とも共通です。どちらの教室でも難関高校合格に必要な力を身につけていくことができます。

右のグラフが示すように、毎年、県立千葉中に中学受験コースではない誉田進学塾/誉田進学塾 **ism** の生徒も合格しています。



県立千葉中の合格者数（誉田進学塾グループ生のみ）※県立千葉中 定員 80 名
橙：高校受験コース（誉田進学塾/誉田進学塾 **ism**）青：中学受験コース（誉田進学塾 **sirius**）

『県立中対策特別講座 TOP』『市立稲毛国際中対策特別講座 iTOP』とは？

誉田進学塾･誉田進学塾 **ism** 小学部に通塾中の小学 6 年生の方には、オプション講座として『県立中対策特別講座 TOP』『市立稲毛国際中対策特別講座 iTOP』があります。作文や過去問対策など（小学部の学習以上に演習を積む）、より効果的な適性検査対策をご希望の場合は受講をご検討ください。

どちらの講座も研究会があり、講座の目的や内容など詳細を聞くことができます。

※『県立中対策特別講座 TOP』では、通常よりも高難度の問題に取り組むため、受講資格を設けております。また、記述問題や作文に取り組むため、添削指導の効果を考慮し、申込多数により受付締切とする場合があります。

公立中高一貫校の受検予定はありませんが、誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）を検討中です。

誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）のカリキュラムは、小学生という比較的余裕がある時期に将来に必要な思考力を育むトレーニングを行うことに重きを置いています。公立中高一貫校の適性検査だけにとどまらず、高校や大学入試、さらにその先で必要とされる力をつけることを目指しております。

公立中高一貫校の受検を考えているのですが、誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）と誉田進学塾 ism どちらのコースを選べばいいですか？

誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）では小 6 生の夏期講習より適性検査型の学習を扱う中で、その場で考える力や情報を整理する力などを中心に磨いていきます。そして、誉田進学塾 **ism** では知的好奇心を伸ばし、知識を広げ、中学での学習の土台を築くことに主眼を置いています。どちらのコースであってもお子様の将来に必要となる力を高めていきます。

しかし、公立中高一貫校の入試を突破するためには、より高い実践力が必要です。県立千葉中・東葛飾中対策としては、正確な資料読解力、数理的処理能力、作文力などが必要となり、市立稲毛国際中等教育学校対策としては文章読解力、数理的処理能力のほかに英語力も必要となります。

そのため、誉田進学塾では「県立中対策特別講座 TOP」「市立稲毛国際中対策特別講座 iTOP」「HoPE（小学生向け英語講座）」をご用意しております。いずれの講座も、誉田進学塾、誉田進学塾 **ism** どちらに在籍していてもご受講いただくことが可能です（TOP は受講制限があります）。

公立中高一貫校のご受検をお考えの場合は、ぜひご受講ください。

誉田進学塾・誉田進学塾 **ism**、どちらのコースでも、お子様の力を大きく伸ばすことができます。
ポイントは「お子様の力をより伸ばせるコースはどちらか」です。

大切なのは、ご家庭の希望、そしてお子様の将来を考えた選択をすることです。私たちはひとり一人の生徒にとって何が最良かを考え、ご家庭と共にサポートをしていきます。

中３志望校別のクラスについて

中学３年生の９月から、誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）/誉田進学塾 **ism** ともに、お子様の志望校に合わせたクラスを用意します。主に、私立高校対策の学習内容が異なります。それぞれの志望する学校に合わせた学習を行うためのものです。志望校に合った対策をしていくことで、入試本番に向けて、しっかりと力をつけていきます。クラスは ZZ、Z1、Z2 の３つです。
（誉田進学塾 **ism** ユーカリが丘は ZZ、Z1 クラスの編成です）

誉田進学塾

誉田進学塾 **ism**

ＺＺクラス
（最難関国公立・最難関私立）

中３の夏までは、誉田進学塾と誉田進学塾 **ism** の中学部で、学習内容に違いはありません。

Ｚ１クラス
（難関公立・難関私立）

Ｚ２クラス
（難関～上位公立・難関～上位私立）

参考区分

	国　公　立	私　立
最難関	県立千葉・県立船橋・筑波大附属など	渋谷幕張・市川・昭和秀英・開成などの都内私立
難関	千葉東・佐倉・市立千葉・薬園台など	日大習志野・成田など
上位	長生・木更津・市立稲毛・八千代など	国府台女子・日出学園・市原中央・志学館など

クラス別になることで、私立対策の内容が変わります。ZZ クラスは渋谷幕張・市川・昭和秀英などの過去問を中心とした最難関私立高校対策がメインとなるため、学習の難易度が上がります。Z1、Z2 は公立型の力を仕上げながら、日大習志野・成田といった難関私立高校の対策を進めていきます。

▼指導のイメージ（中学３年生）

	～中３夏まで	中３秋～
誉田進学塾	**成績順クラス別** Z1・Z2 の２クラス 模試ごとに変動	ZZ **（最難関私立）** Z1 **（難関公立・私立）**
誉田進学塾 ism	**成績順クラス別** Z1・Z2 の２クラス 模試ごとに変動	Z1 **（難関公立・私立）** Z2 **（上位公立・私立）**

受験へ！

どのタイミングで、クラスを決定するのでしょうか。

中３の９月（夏期講習明け）から、クラス別での授業が始まります。夏の間に、それぞれの志望校、そしてご本人の成績（更には性格や状況・心理状態なども含め）に合わせてクラスを決めていきます。志望校に合わせたクラス選択を行うことが一番の条件ですが、これまでの模試などの結果から、本人の力に合ったクラスを選択することもまた重要です。着実な基盤の上に、志望校は見えてくるものだからです。

ZZ と Z1・Z2 での学習内容の違いは？

私立高校受験は、求められるレベルが学校によって違うので、それぞれの学校にあった対策をしていかなければなりません。特に ZZ クラスがターゲットとしている最難関私立では、かなり高いレベルの学習の仕上がりが求められます。更に傾向と対策が学校ごとに異なるため、その学校の出題レベルに合った授業を実施します。そのための私立の志望校別でのクラス分けです。一方 Z1 と Z2 は、まず公立入試で安定して得点がとれるように基本事項の積み重ねをじっくりと行います。固まってきた 11 月以降に私立対策を実施します。

公立第一志望の場合、私立の勉強は全くしなくてもいいのでしょうか。

私立と同様に公立入試は二極化していて、一部の人気のある高校は倍率が上がり、不合格のリスクがあります。そのため、私立の押さえ※1や次善校※2の合格を手にすることが、とても重要となります。私立の次善校に合格できないと、1 度しかチャンスのない公立の受験校を変更せざるを得なくなります。それを避けるため、クラス別の授業で、それぞれ独自の傾向をもつ私立対策を行っていきます。また、過去問指導や私立の併願対策を含む受験校の相談など、その都度しっかり行っていきます。私立対策は想像以上に厳しいものです。公立入試で自分の希望の高校を受験するためにも、私立の勉強は重要です。※1 確実に合格できる学校※2 もし公立不合格の場合であっても、行きたいと思える私立高校

途中でクラスを変更することは可能でしょうか。

ZZ クラスから Z1・Z2（逆は不可）、Z1 と Z2 間の変更が可能です。本人の成績を見て、ご家庭とご相談の上、変更することがあります。受験をお考えの私立高校に合わせ、必要な学習を積み重ねるのに適したクラスを選択することが必勝法です。私立高校入試は、基礎が十分に定着したうえで、それらの応用問題が出題されます。知識に抜けや漏れがある場合、応用問題をいくら解いてもなかなか志望校合格に直結しません。そのためにクラスを変更し、知識を補うというのも一つの戦略です。クラス変更で自分に合った学びを取り入れることで、合格に繋がっていきます。

ポイントは「どの私立高校を視野に入れているか」です（上のクラスだから「良い」という訳ではありません）。学力に合った学習を進めることが重要です。
渋谷幕張高校・市川高校・昭和秀英高校をお考えの場合は、中３の夏までに誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）で学習することを強くおすすめします。

一生に一度の高校受験において、悩みや不安は尽きることがありません。塾ではひとり一人の挑戦を最後までサポートしていきます。受験は、子どもにとって大きな成長となるからです。

誉田進学塾sirius（シリウス）（難関私立中学受験コース）

難関私立中学受験に照準を絞り、本格的に受験を目指すコースです。小４から小６まで緻密に組まれた３年間のカリキュラムで難関私立中学および県立中学の合格を目指します。学びを遊びと同じように知的な刺激として楽しみ、未知の問題を自分の力で解決しようと考える力を育てます。誉田進学塾 **sirius** は、知識を詰め込むパターン学習とは一線を画し、少人数クラスから驚異的な合格実績を上げています。

対話・参加型授業

対話・参加型による活発な授業を行い、生徒自身が思考することで理解を深めます。学年に関わらず、すべての授業で難関校受験を念頭においた指導を行っています。国語の授業では毎回記述対策を行うほか、曜日により、特に重要な問題を「お帰り問題」として出題し、正解した人から順に終了にするなど「わかるまで・できるまで」に手間を惜しみません。

導入授業

土曜日の YT テスト実施後に、次週の導入授業を行います。導入授業では次週の単元の基礎事項を学習し、週明けの応用学習につなげます。週が明けてからのスタートでは学習時間が足りなくなる欠点がありますが、**sirius** は土曜日に予習をスタートさせることで日曜日の家庭学習、翌週の各教科授業の流れを組むことにより、学習範囲の定着と応用力養成を目指します。

YTnet テスト

毎週土曜日に塾で受験する全国規模のテストです。全国の YTnet 在籍生は４コース（上位から S・C・B・A）にコース分けされ、コースごとに異なるテストを受験しながら学習の達成度・理解度を把握します。YT テストは、毎週約 5000 人が参加する大規模なもので、日々の学習のペースメーカーとして重要です。

家庭学習

授業の予習は不要です。塾のテキストの復習を徹底することが大事です。毎週のテストを目標に復習と宿題をしっかりとやり、成績優秀者として週報に名前が載ることが第一歩です。
また、テストのやり直しも重要です。土日のうちに自己採点・直し・復習を行い、翌週は週報で正答率を確認して復習をします。

強力な１週間完結型カリキュラム

四谷大塚シリーズ、YTnet テストに準拠した３年間のカリキュラムです。各学年、全員が YTnet テストを週例で受験します。毎週土曜日にテストを受験し、一週間単位で完結します（一週間完結型カリキュラム）。同じ学習要素の関連事項や応用問題を、時期をおいたり形を変えたりして、繰り返し学習することで、理解を深めるらせん型カリキュラムとなっています。

sirius 独自の合格メソッド

★補習室

金曜日に補習室を用意しています。**sirius** 担当スタッフが教室に入るので、わからない問題は質問できます。自習室としても利用可能です。入退出は都合の良い時間で構いません。時間指定は休憩時間のみです。

★記述対策

多くの上位校で記述問題が出題されます。国語は 4 年から記述対策に取り組んでおり、授業で毎時間、記述添削を行っています。また、過去問も答案回収をし、塾で一枚一枚添削指導を行い、その繰り返しにより記述力の養成に取り組みます。

★得点戦略指導

入試の合否は、必ずしも実力通りになるわけではなく、最後の決め手は本番での得点力です。6 年生は「V チャレ過去問演習」として 10 年分以上の過去問を塾で実施するほか、オンラインの得点戦略講座もあります。また、家庭で実施する過去問のペース管理、得点戦略指導といったサポートもします。

教材

中学入試でもっとも評価が高い四谷大塚「予習シリーズ」を使用しています。併用教材も使用しながら、授業を展開します。塾オリジナルの教材も充実しています。

AI 活用アプリ「Monoxer（モノグサ）」を効果的に使用することで、基礎知識をより効率的に学習できるようになっています。

「Monoxer（モノグサ）」P.22

講習

春期、夏期、冬期の各講習は年間カリキュラムに含まれ、原則として塾生全員参加となります。四谷大塚の上位生向け講習用教材を使用し、それまでに習った範囲の復習や発展的な内容、講習以降の範囲の導入などを行います。各講習時は普段と授業曜日・時間が異なります。

※講習のみ参加する生徒は募集しておりません。

志望校別対策

小学 6 年後期からは、四谷大塚の教材とは別に、全科目で「志望校対策プリント」があります。また、「渋谷幕張中対策」といった特定の学校に特化した対策授業も行っており、サポートは万全です。

また、小学 6 年生を対象に県立中適性検査に対応する『県立中対策特別講座TOP（トップ）』に、**sirius** の生徒も参加することができ、県立中学受検でも、高い合格率を出し続けています。

TOP　P.8

難関私立中学受験を突破するためには、豊富な学習量と高い完成度が求められます。そのため長い授業時間が確保されています。小学部が週 2 日の授業なのに対し、誉田進学塾 **sirius** では 4 年生が週 3 日（約 10 時間/週）、5,6 年生が週 4 日（約 15 時間/週）です。習い事と両立することは難しくなりますが、難関私立中学を目指す場合はそれが一般的です。誉田進学塾 **sirius** は詰め込みやスパルタではなく、生徒参加型の「その場で考える学習」で、本質的な学力の養成に基づく難関私立中学の合格を目指します。

誉田進学塾procyon（プロキオン）（小３）

難関校受験に向けた小学３年生対象のコースです。小３のうちに学習習慣や正しい学習法を身につけ、小４以降で伸びるための土台を作ることを目的にしています。難関私立中学受験コース（誉田進学塾sirius（シリウス））への入塾をご希望のご家庭はもちろんのこと、高校受験を見据えているご家庭にもおすすめのコースです。

対話・参加型授業

学校の授業とは違い、活発に生徒と教務スタッフが発言をしていく「対話・参加型授業」です。「授業が楽しい！」「勉強が面白い！」を大切に、基礎学力はもちろん、把握力・思考力も身につけます。「思考力とそのスピードの向上」を養い、小４以降の本格的な指導につなげていきます。

家庭学習

毎回の授業で宿題が出され、翌週の授業で提出となります。量もやや多く、保護者の方のご協力が必須となります。家庭学習を通して、毎日の学習習慣やスケジュール管理する力を身に着けます。学びの「土台作り」のためにとても重要な取り組みです。ブログに宿題に関するポイントやアドバイスなどの情報も掲載しています。

進級

小４進級時にコースが分かれます。難関高校受験を希望される場合は、誉田進学塾／誉田進学塾 ism のご希望の教室に通塾となります。難関私立中学受験（誉田進学塾 sirius）を希望される場合は、procyon 生が参加する模試で基準点に達することによる資格取得が必要です。

保護者の役割

小学３年生ということもあり、保護者の関わりが欠かせません。SA（担任の教務スタッフ）と保護者の方とでこまめに連絡を取り合いながら、生徒の成長をサポートしていきます。そして何より保護者の方が、お子さんと一緒に勉強することを楽しんでいただくことが、子どもたちにとって一番大切なことです。

procyon（プロキオン）ってどういう意味？

こいぬ座の一等星プロキオンは、冬の夕刻、南の空に輝き「冬の大三角」をつくる星です。プロキオンはギリシア語起源で「犬に先立つもの」という意があり、全天で最も明るい星、おおいぬ座のシリウスが東の地平線から昇ってくる少し前に姿を表すことに由来します。シリウスコースが始まる小４の少し前から上り始め、やがて美しく大きく輝いて欲しいという願いを込めたコースが、プロキオンです。

模擬試験

月例テスト

★四谷大塚による定例の模擬試験
★学習の到達度をはかる
★周りのライバルと競い合い切磋琢磨する
★「勝負」「競争心」を楽しみ、やる気を引き出す

テストは終わった後が大事。できなかった所をしっかり解き直します！

全国統一小学生テスト

★年に２回行われる全国規模のテスト
★基礎～応用まで幅広く、知識だけでなく柔軟な思考力が試される
★全国の同年代と勝負できる絶好の機会

※小３　６月の全国統一小学生テストは入塾試験を兼ねています。
※小３　11 月実施の回は、塾生として受験することになります。

教材

四谷大塚「ジュニア予習シリーズ」と「演習問題集」「ホームワーク」などの教材を使って学習します。学校で習うものより、難しい内容となっていますが、子どもたちの知的好奇心を満たし、粘り強く思考する力を育てるのにぴったりの教材です。
語句知識の学習には AI 活用アプリ「Monoxer（モノグサ）」を使用して勉強をすることもあります。ゲーム感覚で楽しみながら基礎知識の定着を図ることができます。

「Monoxer（モノグサ）」P.22

開講・授業

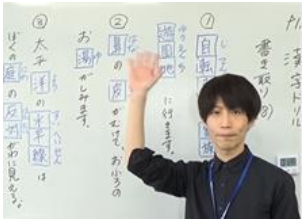
6 月に募集を行い、夏期講習からの開講となります。算数と国語の２科目に取り組みます。夏期講習、後期（毎週土曜日）、冬期講習で終了となり、新年度からそれぞれのコースに進級することになります。

procyon とリトルのちがいについて

誉田進学塾が提供する小学３年生向けの指導として、procyon コースのほかにオンライン講座「リトル」があります。使用しているテキストの四谷大塚「はなまるリトル」は、小学校学習要領に基づいてカリキュラムが組まれており、応用的なレベルまで学習しますが、小学校の学習単元がベースになっています。小３の学習要領を逸脱しない範囲で、習ったことの活用に取り組むことがメインです。

一方、procyon で使用する四谷大塚「ジュニア予習シリーズ」は、難関私立中学受験に向けた本格的な学習に取り組む「予習シリーズ（4～6 年）」への接続を重視してカリキュラムが組まれています。小学校のカリキュラムはあくまでも参考程度で、中学受験に特有の問題も学習する高難度のテキストです。本格的な学習に取り組みたい場合や、難関中学受験への挑戦をお考えの場合は、procyon がおすすめです。

←リトルについて
詳しくはこちら



誉田進学塾premium高校部

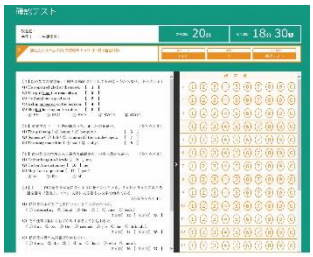
難関大学受験に向けた高校生対象のコースです。東進衛星予備校・東進ハイスクールは全国の有力塾が加盟し運営する全国約 1100 校 12 万人が通う予備校です。そこに誉田進学塾の「やる気アップメソッド」を加えることで、難関大学合格を目指す高校生のためのハイブリッドな予備校となっています。誉田進学塾 **premium** 高校部スタッフが、第一志望校現役合格に向け徹底サポートしていきます。

受講

東進衛星予備校の講師は日本全国から選りすぐられた大学受験のプロフェッショナル。受験参考書でも有名な超一流講師陣です。そんな講師の講義を映像配信しているため、生徒はいつでも学習することができます。自分の予定に合わせやすく、部活との両立も可能です。また、目指す目標に向けて、自分に合ったレベルの授業を選べます。ステップアップしながら学習プランを組み立てることが可能です。

パーフェクトマスター

受講後は確認テストがあり、合格したら次の授業に進めるようになっているため、確実に自分の力をつけながら学習を進めることができます。他にも「共通テスト過去問演習講座」「国公立二次・私大過去問演習講座」など対策が充実しています。解説授業も充実しており、解き方や考え方を徹底して学ぶことができます。



ホームルーム

学年ごとに、週に 1 回、決まった曜日・時間にホームルームを実施します。塾からのお知らせのほか、大学進学や将来に向けた情報提供やアドバイスを行います。よきライバルたちと顔を合わせ、切磋琢磨できる機会です。教務スタッフが大学入試や将来に向けた心の指導を行い、生徒自身が学習計画を立てていきます。

高速基礎マスター

授業に合わせて英語や数学等の演習を中心に行う講座です。短期間に集中してトレーニングすることで、効率的に基礎学力を身に付けることができます。主に英語の語彙力の強化、数学の計算トレーニングを徹底的に行います。スマートフォンアプリにも対応している為、通学中や空き時間などを利用し、効率よく学習を進められます。

東進衛星予備校×誉田進学塾のハイブリッド！

大学受験のプロフェッショナルである東進衛星予備校の講師陣による授業に加え、誉田進学塾の強みである志望校合格のための学習カリキュラムにより、高校 3 年間をかけて着実に学力を身につけることができます。誉田進学塾スタッフのサポート体制を上手に活用し、学習・生活を充実させ、自らの目指す志望校に向けてしっかりと力をつけていくことができます。

サポート

生徒には必ず正社員の教務スタッフが担任としてつきます。学習の進捗状況と生活に合わせて、主体的に学習できるよう指導します。第一志望校現役合格のための学習計画を立て、学習習慣が身につくようにフォローします。質問や悩み、進路指導も徹底サポートします。

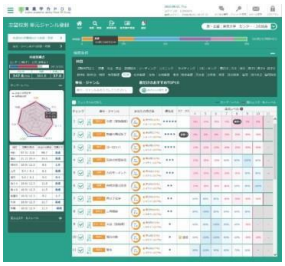
定期試験対策

定期試験 2 週間前から、対策を実施します。その間、受講はストップし、定期試験対策に専念できるカリキュラムになっています。専用の学習スペースを校舎に用意し時間を決めて勉強に取り組みます。定期試験対策シートを基に学習を進め、分からないところは教務スタッフとチューターが質問対応を行います。

演習テスト

受験期には premium 高校部で独自に開発した演習テスト Final Summer を夏期講習中に毎朝実施します。冬には「千題テスト」という社会の演習があります。志望校対策についても充実しているため、しっかりと実力をつけて受験に臨めます。

志望校別単元ジャンル演習



最新の AI による学力診断で、志望校合格に必要な取り組むべき単元・ジャンルと、問題レベルが明確にわかります。診断結果をもとに、30 万問以上のデータベースから最適な問題が提案されて演習できます。最新の入試の出題傾向にも完全対応しており、自分に合った的確な学習ができるだけでなく、演習量をしっかりととることで、第一志望現役合格を目指します。

東進中学 NET コース

東大、京大、医学部といった最難関大学合格を目指す中高一貫校に通う中学生専用のコースです。学校の進度に合わせて、ひとり一人にあったカリキュラムを組むことで、レベルや内容にあった学習を進めることができます。各科目の本質を最短でつかむ工夫をした独自のカリキュラムによって、中学の学習範囲は中１から中２までに修了させ、いち早く高校の学習範囲へと移行し、大学入試対策に取り組みます。最難関国公立・私立大学を目指したいという生徒に最適です。

premium 本科コース

誉田進学塾 premium 高校部 東進衛星予備校鎌取駅南口校に設置されている高卒生専用のコースです。毎日朝から開校しています。そして学習スペースの個別ブースは、自分だけの完全指定席（自習室は不要）です。高卒生同士、「同じ高い志を持った仲間と切磋琢磨」することで、１年間気持ちを切らさず受験に向かっていくことができます。

サポートについて（難関高校受験コース・難関私立中学受験コース）

最難関・難関校受験において、実績を出し続けている誉田進学塾の「やる気 UP メソッド」の一部をご紹介します。
「やる気 UP メソッド」は、根底の信念はそのままにしながらも、常に進化し続けています。今後も更に効果的な学習を提供できるように、更に研究していきます。
ご期待ください！

質問対応

授業の前（後）に質問対応を行います。
小・中学生の場合、提出した宿題のノートに「わかりません」と記しておけばチェック時に対応しますので心配いりません。
もし、その場ですぐに対応できなかった場合も、教務スタッフと約束をして、別の日に時間をとって対応をしていきます。

自習室

定期試験の前や受験勉強など、通塾している教室で自習室を開放している場合、利用することができます（場合によっては開放していないことがありますので、あらかじめお電話等で確認をすることをおすすめいたします）。利用する場合には、塾で決められたルールを守って勉強をします。

塾生と保護者の部屋

誉田進学塾の生徒と保護者向けのホームページです。全校舎それぞれのブログが閲覧できます。塾での様子や学習のヒントなどが掲載されています。閲覧には、ユーザー名とパスワードが必要です。

※定期的に変更しております。

誉田進学塾 Web Site はこちら！→
外部向けブログも更新しています！
塾の様子やイベントのお知らせといった様々な情報が掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

スタッフ

生徒自らが問題を解決していけるように育てるには、正しく導くプロフェッショナルな指導者がかかせません。誉田進学塾の授業は、すべて正社員の専任教務スタッフが担当します。さらにクラスごとに SA（Student Adviser）と呼ぶ担任をおき、やる気を引き出す「やる気 UP メソッド」で、ひとり一人を大切に指導しています。また教務スタッフ全員が「教育コーチング」の技術を活かし、勉強だけでなく、メンタル面も含めて責任を持ってフォローします。

チューター

誉田進学塾では、毎週の演習テストや追試・補習などを通じて、ひとり一人の学習理解度を常にチェックし、徹底的にフォローしています。これらは誉田進学塾出身の現役大学生・大学院生が中心となって面倒を見ています。勉強の単なるチェックに終わらず、効果的な学習法までアドバイス。志望校の生の情報など親しく相談できる、塾のよき「先輩」として多くの生徒から慕われています。

家庭連絡

勉強の効果を高めるためには、ご家庭と塾が協調してお子様をサポートすることが必要です。塾では毎月の「塾だより」や教室別のブログで授業の様子などをご報告しています。

また、定期的にご家庭にお電話をして、最近のご家庭や塾での様子、成績や学習面に関するお話をすることがあります。塾側からの連絡がない時も、何か気になることがある場合には、遠慮なくお電話ください。授業などで即対応できなくても、必ず折り返しご連絡を差し上げます。

面談

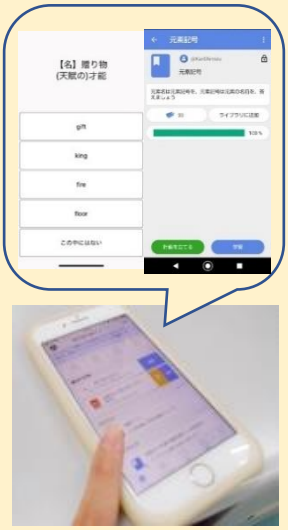
個別の面談を随時実施しています。定期試験時における生徒との面談のほかにも、保護者の方との二者面談や生徒・保護者のそろった三者面談など、ご家庭との親密な連絡体制をつくっています。特に受験学年は受験説明会だけでなく、個別の受験面談を全員実施しています。最新の入試情報をふまえた併願パターンの紹介など、いよいよ受験に向かうご家庭を強力にバックアップします。納得がいくまで時間をかけてじっくり面談します。

AI 活用学習アプリ

スマートフォンを活用して、勉強することができるツールです。

★Monoxer（モノグサ）（小中学部）

モノグサ株式会社が提供する暗記特化型学習支援アプリです。コンテンツは誉田進学塾オリジナル。英単語などの基礎学習を、AI により効率的に行えます。



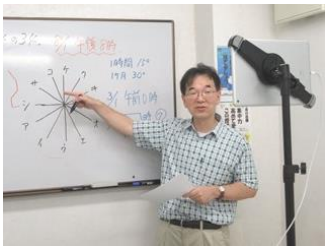
高校部の学習アプリについて
「高速基礎マスター」
P.19

映像授業

Zoom や Vsystem を活用し、オンラインで授業に参加したり、映像授業を配信したりします。やむを得ず、通常の対面授業が行えなくなった場合でも、対応策をしっかり整えています。

★Zoom

リアルタイムの授業にオンラインで参加することができます。



★Vsystem

教務スタッフが撮影した映像による授業です。「対話・参加型授業」とはまた違った様々な仕掛けで楽しく有意義な学びを提供します。

フェア・イベント

難関校への合格には最新の情報の入手と正確な分析がかかせません。誉田進学塾は情報力と分析力に自信を持っています。保護者の皆様へ情報提供するイベントを時期に合わせて開催しています。志望校の先生から話を直接聞くことのできるチャンスとして「難関中高フェア」も主催しています。

安全対策

セキュリティ・ポリシーを独自に制定し、安全対策に力を入れています。すべての教室に防犯カメラシステムを完備しており、教室間ネットワークを通じてオンライン管理しています。生徒の入退出時刻はメールでリアルタイムに受信が可能です。緊急の連絡もメールで配信します。セキュリティ管理は ALSOK と契約しております。個人情報もプライバシーポリシーに基づき、厳正に管理しています。また、新型インフルエンザなどの感染症対策として、塾内対応指針を制定しており、プラズマクラスター清浄機を全教室・全クラスに設置しています。

「セキュリティ・ポリシー」
P.29

入塾試験について（難関高校受験コース・難関私立中学受験コース）

よくあるご質問をまとめています。そのほか、気になることはぜひ各教室のスタッフにお気軽にお尋ねください。直接来塾、お電話どちらでも対応いたします。

入塾試験を行う理由は？

誉田進学塾は、本質的な学力を伸ばす「真の意味での英才教育」を行っています。未知の問題に対して、自ら培った力を組み合わせて解決に導く力を伸ばすことで、子どもたち自身の力で合格をつかみ取ることを目指しています。

才能に恵まれた子どもたちが、その才能を開花させる道は、本物の学習を正しく体験していく正攻法の中にしかないと考えています。そのような指導は誰にでも効果を発揮するものではありません。

誉田進学塾の授業は、ある程度以上の学力を有する上位生に対して、本質的な学力を伸ばす指導を行い、難関校合格へと導くものです。入塾試験は、その授業がその子にとってミスマッチなものにならないかどうかをみるために行っています。

いつでも試験を受けられますか？

試験は定められた日のみ実施します。新年度・夏期・冬期など、年に数回試験日を設けています。新入生の受け入れを考えてカリキュラムを組んでいることから、時期外の新入塾では十分にフォローができないと考えているためです。

※転居された方の入塾については、最寄りの教室までお問い合わせください。

例年、新年度募集の時期に、最も多くの入塾生を受け入れています。小学生の指導は新小４からで、小３の 11 月に行う、全国統一小学生テストから募集が始まります。

入塾試験については、Web Site ⇒ やちらしでお知らせいたします。

※誉田進学塾 **sirius** は、新小４の新入塾生募集時期以外では、個別での相談、入塾試験を随時実施しています。詳しくは教室までお問い合わせください。

合格基準は？

合格基準は A 合格と AB 合格の 2 種類を設定しています。

A 合格 …誉田進学塾 **ism** に入塾可能

AB 合格…誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）と誉田進学塾 **ism** を選んで入塾可能

※A 合格者と AB 合格者の平均点を比較すると、学年や時期によって異なりますが、ちがいは 20 点前後です。

誉田進学塾 **sirius** は新小 4 の新年度（小 3 の 11～2 月）のみ定例入塾試験を行います。高校受験コース小学部とは別のテストを実施します。

※全国統一小学生テスト（6，11 月）は誉田進学塾グループの入塾試験を兼ねています。

難易度のちがいは？

「学年が進むとだんだん入るのが難しくなるのでは？」という質問をお受けすることがありますが、それはカリキュラムの進みと関係しています。塾のカリキュラムのペースで進んでいる塾生と合流して、一緒に学習していける力があるかを判断しているため、学年が上がるにつれて入塾するのは難しくなっていくとお考えください。

お子様ひとり一人の成長の過程と、入塾試験の時期の相性にもよりますので、すべてのお子様にあてはまるとは言えませんが、“これから”勉強を始めることを前提に基礎学力を重視する新小学４年生と、カリキュラムが切り替わる新中学１年生（前年の小６冬～春）が、よりよい入塾のタイミングです。

定員はありますか？

各教室の各学年には、定員が設けられています。定員に近い場合は、入塾試験の合格基準が通常よりも高めに設定される場合があります。学年が上がると定員を増やす場合があります。その際は、新年度入塾試験で募集を再開します。

ただし最寄りの教室が満席の場合は、誉田進学塾グループの別教室への通塾をおすすめしています。通塾しないまま時期が遅くなると、入塾して学習を進めている生徒との差が開いてしまいます。ご希望の教室とは異なる場合であっても、まずは学習をスタートすることが大切です。

なお、誉田進学塾への入塾に関しては、誉田進学塾 **ism** からの移籍希望の方の枠を確保するため、外部生の募集よりも「移籍判定試験」を優先して行います。外部生の募集は行わず「移籍判定試験」のみの実施となる場合もあります。

別コースに途中で移れますか？

誉田進学塾 **ism** から誉田進学塾（鎌取教室・土気教室）へは「移籍制度」を利用して、移籍することが可能です。条件を満たすことで、誉田進学塾の教室へ移ることができます。

誉田進学塾／誉田進学塾 **ism** と誉田進学塾 **sirius** はそれぞれ目指すゴールが違います。狙う所が違うため、安易に移籍を考えることはおすすめしません。難関私立中学受験については、新小 4（小 3）までに考えておくことが大切です。定例入塾試験に合わせ、**sirius** の説明会を行うことがあります。興味のある方はぜひご参加ください。

※説明会については、ちらしや Web Site にて最新の情報をご確認ください。

★誉田進学塾 Web Site はこちら⇒

入塾試験の形式と採点基準は？

問題用紙は科目ごとに冊子になっており、解答用紙が別の形式です。採点基準は厳しくありません。生徒をふるい落とすための選抜試験ではなく、入塾後のミスマッチを防ぐことが目的の試験ですので、細かい答え方でバツにするようなことはなく、理解しているかどうかをみています。

誉田進学塾のスタッフが、答案の向こうにいる受験生を考えて採点しますのでご安心ください。

何回受験しても良いですか？

1 回で合格する方もいますが、何度も受験して合格する方も少なくありません。当日に緊張して思うように力が発揮できないお子様も多いと思います。入塾試験結果で合格点数だけでなく、本人の科目別の得点や合格ラインもお知らせします。惜しい得点だった場合は、今後合格できる力を秘めています。ぜひ続けて受験していただきたいと思います。

試験の判定は 1 回のテストの成績で行います。できるだけ多くの方に公平な形で、たくさんのチャンスを用意することが塾としてできることです。ご希望していただけるならば、ぜひ何度もチャレンジしてください。とくに小学生の場合は点数の変動が大きく、テストに慣れていくことで大きく点数を伸ばすケースが見受けられます。あきらめずにチャレンジしてほしいと思います。

入塾試験に向けての勉強のポイント

誉田進学塾の入塾試験は難しいといわれることがありますが、決してそんなことはありません。また、入塾試験において重要視している観点がありますので、入塾をお考えの方は以下をご覧ください。また、誉田進学塾の入塾試験に向けての勉強は、間違いなく学校などの勉強にも活きるはずです。ぜひ参考にしていただければと思います。

誉田進学塾・誉田進学塾ism（イズム）（難関高校受験コース）小学部をめざす！

★難易度・合格の目安は？

① 小学校の学習内容がベース！

小学校の学習内容（教科書）がベースで"難問奇問"の出題はありません。学校の教科書レベルを逸脱するような出題はなく、既習範囲が身についていれば正解にたどりつくことができます。小学校でのテストが常に満点近い点数をとれるかどうかが一つの目安となります。

② 学年によって合否が変わる！

誉田進学塾のカリキュラムは小学校の学習とは異なりますので、学年が上がるにつれて入塾するのは難しくなります。

ただ、学年が上がって成績が伸びた子もいます。本来は豊かな才能を有しているのに、たまたま成長の時期に合わずに、入塾試験の段階では不合格になってしまっているというケースもあります。

③ 普段の勉強が大切！

小学生の段階では、勉強に興味が出ると成績が上がるということは珍しくありません。普段の学校の授業や宿題だけでなく、ニュースや読書など、探求心を持って取り組んでいくことが後に活きてきます。

※中学生になると、だんだんと実力の差が定期試験の結果としてはっきり表れるようになっていきます。したがって定期試験の結果がよい生徒は、入塾試験に合格する可能性が高くなるといえます。

★どのような学習を積めばよいか？　～小学生編～

範囲が決まっている定期試験に向けて準備する経験を積んでいる中学生と比べ、小学生の学力は流動的です。実際、入塾試験を受けるたびに点数が大きく上下する生徒はたくさんいます。小学校では基礎的な内容をチェックするテストが多いので、長めの時間でテストを受けるという経験が少なく、その日の調子による出来不出来で左右されます。

① 薄めの問題集を完成させる！

学校で習う学習だけでは、問題演習量が不足する可能性が高いです。入塾試験においては、計算力、語彙力、知識などの基礎学力に加えて、「その場で正解を求める」という経験や力も必要となりますので、問題集に取り組んで準備することをお勧めします。一般の書店で販売されている、普通の問題集で構いません。学校の学習と同レベルか、やや難しめの問題集がよいでしょう（中学受験用である必要はありません）。あまりページ数の多くない、薄めの問題集に毎日取り組み、1～2ヵ月で仕上げると効果的です。

② 保護者の方の力も必要！

小学生の場合は、保護者の方と一緒に学習した方が効果的です。問題の意図がわからない、答え方がわからない、語彙力が足りないということもありますので、なるべく一緒に学習することをおすすめします。とくに国語は、学校ではみんなで一緒に文章を解釈していく学習スタイルが一般的なためか、その場で未知の文章を読んで問いに答える経験が不足しているケースが多く見受けられます。毎日30分でも一緒に勉強しているとかなり力になると思います。

誉田進学塾・誉田進学塾ism（イズム）（難関高校受験コース）中学部をめざす！

★難易度・合格の目安は？

① 学校の定期試験とほぼ同程度！

中学生は学校の定期試験と同程度の難易度で、学年・時期や定員によりますが、通常は7～8 割程度が入塾試験の合格基準です。中学生になると、学校の定期試験といった範囲が決まっているテストに向けて準備する経験も積んでいるので、多少の緊張や不慣れな点があっても、同じ難易度のテストで点数が大きく変わるというようなことはありません。ですから、中学校の定期試験の成績が充分に合格の目安になります。

② 誉田進学塾の授業とマッチするか？

誉田進学塾の授業は、塾生の中でも上位（約30%）の生徒をメインターゲットにして指導を行い、難関校合格へと導くものです。入塾試験は、塾での授業とお子様の学力がミスマッチにならないかどうかをみるためのものですので、たとえば中学校で上位 10%や 20%くらいの成績をおさめている生徒ならば、入塾試験で不合格になることはめったにありませんし、上位 40%くらいまでは、その日の出来次第で十分合格できる圏内です。ぜひ自信をもってチャレンジしてください。

★どのような学習を積めばよいか？　～中学生編～

① 学校の教科書と学校用のワークが効果的！

入塾に向けて学習する場合は、学校の教科書と学校用のワークが最も効果的です。見たことのないような問題を出題することはほとんどありません。中学校の定期試験や模擬試験と同じように考えて入塾試験を受験すれば大丈夫です。また、入塾試験の範囲は、極力公平に学力を見られるように設定をしていますが、どうしてもずれてしまうことがあります。中学校の既習範囲と、入塾試験の範囲にずれがある場合は、試験範囲を見て問題演習を積んでおくようにしてください。

② 定期試験の結果が実力の差になる！

中学生になると、だんだんと実力の差が定期試験の結果として表れるようになります。したがって定期試験の結果がよい生徒は、入塾試験に合格する可能性は高くなります。また、定期試験の結果が上向けば、そのまま入塾試験の結果にも反映されるはずです。まず中学校の定期試験を目指して一生懸命努力してください。そして、あきらめずに入塾試験にも挑戦してほしいと思います。

③ 問題を「解く」勉強を中心に！

教科書を読む勉強（インプット）以上に、問題を解く勉強（アウトプット）をすることで実力がつき、結果にむすびつきやすくなります。ただ読むだけでは「理解」したことにはなりにくいです。実際に問題を解いて、自分の中から答えを取り出すことで、初めて身に着いたことになります。ぜひ「解く」勉強に取り組んでください。

特別募集について

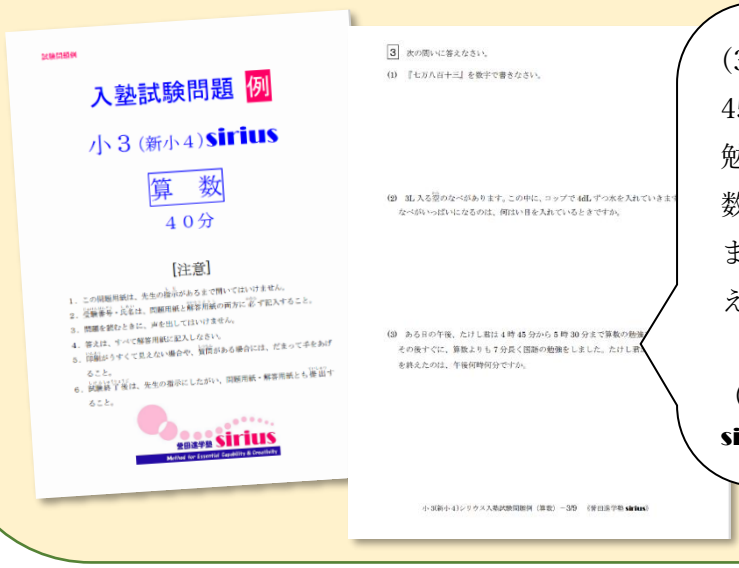
中学生対象に、入塾試験免除で入塾資格を得られる「特別募集」の制度を設けています。学校での成績をもとに入塾できる制度です。

★資格基準
直近の中学校成績が
【通 知 表：５科２１以上】
または
【定期試験：５科４２０点以上】

誉田進学塾sirius（シリウス）（難関私立中学受験コース）をめざす！

★難易度・合格の目安は？

新小４新年度募集（小３の 11 月～2 月）の時点では、難関高校受験コース小学部の入塾基準と違いはありません。ただし、**sirius** コースは小 4～小 6 までの 3 ヵ年で難関私立中学を目指すカリキュラムであり、小学校で学習する内容とはまったく異なりますので、途中からの入塾は容易ではありません。とくに小 5 以降の途中入塾は、中学受験の本格的な勉強をしている場合を除き、極めて困難とお考えください。



（誉田進学塾 Web Site 掲載
sirius 入塾試験問題サンプルより抜粋）

★どのような学習を積めばよいか？　～sirius 編～

sirius コースに入るには特別な学習が必要と考えていらっしゃる方が多いようですが、はじめから高い学力を有していることは求めていません。上記の通り、スタートの段階では難関高校受験コース小学部の入塾基準と変わりありませんので、学習法も同様で十分です（P.25「どのような学習を積めばよいか？～小学生編～」参照）。ただし、小 4 のカリキュラムがスタートした以降に入塾を目指す場合は、小学校の学習レベルではまったく足りず、特別な勉強が必要ですので、直接ご相談ください。

もし入塾試験に不合格になってしまったとしても、繰り返し受験したり、学年が上がってから再挑戦したりして欲しいと思います。

私たちは、合格・不合格の結果よりも、入塾してからの学習の取り組みが大切であると考えています。実際に、入塾試験を何度も受けて入塾した生徒のなかにも、入塾後に伸びて難関校へ進学した卒業生はたくさんいます。

ひとり一人を育てることには自信があります。本人が「受験を通して成長することで成果を残し、そして未来を自ら切り拓く」ことが誉田進学塾の願いです。

誉田進学塾 Web Site
「入塾試験」ページ

その他のご質問、入塾試験の日程、サンプル問題など最新の情報は Web Site に掲載されています！

入塾までの流れ

入塾試験受験

↓

入塾試験結果郵送

↓

入塾説明会
参加

↓

入塾契約
手続き金納入

↓

授業料
諸費用納入

↓

生徒向け
ガイダンス参加

↓

授業スタート！

ご希望の場合、
学習相談などを
行っております。
遠慮なく
ご相談ください。

入塾説明会にご参加いただき、塾の考え方に共感していただきましたら、入塾手続きとなります。入塾説明会には、必ずご出席ください。

入塾説明会後でも
契約保留が
可能です。

誉田進学塾 premium 高校部

入塾説明会

↓

入塾面談

↓

入塾手続き

↓

学力判定テスト
講座選択

↓

入塾ガイダンス

↓

受講スタート！

**志の高い仲間たちと
いっしょに楽しく
勉強をしていこう！**

安心して通塾していただくために

セキュリティ･ポリシー

誉田進学塾グループは、通塾に関して、安全・防犯・防災等の危機管理・安全対策をできるだけ強化し、緊急時の家庭との連絡等の改善を常に行います。

子供を取り巻く社会環境が大きく変化し、危険な事件も増えています。そういった中、誉田進学塾グループでは、エントリーカード導入、防犯カメラや AED の設置など、可能な限り万全の対策を講じてきました。今後も安心して通塾していただけるように、セキュリティ対策を強化していきます。またプライバシー保護についても十分対策をとっていきます。

誉田進学塾グループは、通塾に関しての安全･防犯･防災等の危機管理･安全対策に積極的に取り組み、広く社会から信頼されるよう対処することを宣言します。

■エントリーカードによる出欠管理

小中学部生徒の入退出状況は、受付でエントリーカードをカードリーダーにかざすことで自動的に記録します。出欠記録はすべてサーバーに蓄積され、各教室だけでなく社内ネットを通じて全教室で共有しています。

これとは別に、授業ごとの各クラスの出欠を担当スタッフが記録しています。授業開始とともにこの記録とサーバーのデータを照合して、無届けの欠席・遅刻は、できるだけすばやくご家庭にお電話をして確認しています。

高校部生徒は、東進学力 POS を使用して入退出状況を記録・管理しています。

■エントリーカードによる入退出メール自動配信

小中学部では、予め電子メールアドレスを登録いただいた方には、エントリーカードシステムで、入退出の記録を即時に発信しています。また専用アクセスポイントで塾生 ID とパスワードを入力すれば、過去の出欠履歴の確認もできるようにしています。高校部では、東進学力 POS を使用して同様なサービスを提供しています。

■エントリーカードシステムによる緊急メール連絡

緊急時の連絡には、エントリーカードシステムを利用して緊急電子メールを配信します。このメールシステムは単なるメール配信だけでなく、配信されたメールから連絡内容のページをクリックで開くことにより、返信をしなくても、メールを読んだかどうかをサーバーに記録することができます。

■防犯カメラ

万が一の不審者の侵入に備えて、各校舎・教室の出入り口および玄関内部には防犯カメラ録画システムを設置して 24 時間録画しています。

また、全ての教室に防犯用カメラ録画モニタシステムを設置しています。

■防犯センサー

各校舎・教室の出入り口付近には防犯センサーを設置しています。

■防犯対策

各校舎・教室には、警備会社と契約の緊急通報装置を主要箇所に設置しています。また、各教室とも非常時に備えて防犯具の「さすまた」も複数設置しています。

■出迎え・見送り誘導

授業の開始・終了時には、生徒や送迎の誘導のため、できるだけ出迎え・見送りにスタッフがでるようにしています。

■セキュリティ管理

各校舎・教室は、警備会社とセキュリティ契約をしています。専用のカードを持つスタッフでなければ解除操作ができません。侵入センサーで不正侵入をブロックし、不在時などに侵入者による個人情報等の不正流出を防ぐ努力をしています。

■ウイルス感染対策

ウイルス(新型コロナウイルスや新型インフルエンザ)等の感染拡大防止と状況の変化に速やか、かつ的確に対応できるよう、塾内対応指針を定めています。この指針にしたがって、手指消毒液の設置、教室内除菌(ドアノブ、机椅子、生徒利用機材などの消毒)、スタッフのマスク着用・一斉予防接種など、ウイルスの拡大防止のため可能な限り万全の対策を講じています。また、塾生およびスタッフの健康状況の管理(感染拡大状況に応じて、検温(非接触型温度計使用)などによる)と、必要に応じた通塾制限などで、感染リスクを極力減らす対策をしています。

■プラズマクラスター空気清浄機の設置

ウイルスの分解・除去のため、プラズマクラスター空気清浄機を全教室、全クラスに設置しています。アレルギー物質の分解・除去、カビ菌の分解・除去、付着臭の分解・除去の効果もあり、よりよい学習環境に役立てています。

■ＡＥＤ(自動体外式助細動器)の設置

AED は、心室細動(心臓が痙攣を起こしてポンプの役割が果たせなくなること)を起こした人に、一時的に電気ショックを与えて心臓の働きを正常に戻す機器で、全校舎・教室に設置しています。使用方法の研修も定期的に行い、万が一の時でも安心です。

■防災対策

3 階以上の高さのある校舎・教室では、避難梯子・非常階段により災害時の避難経路を複数確保しています。鎌取教室は防火扉・

防火シャッターも設置しています。また避難経路も掲示しています。さらに停電時の非常点灯照明も採用しています。火災報知システムは、警報用と警備会社監視用の独立 2 系統を設置しています。

■防災訓練

3 階以上の高さのある校舎・教室では、チューターも含めた全スタッフに、避難誘導訓練及び避難梯子の操作訓練を定期的に実施しています。また避難時の誘導用に専用の誘導棒も用意しています。

■地震対策

教室内では地震時の落下物防止を考慮しています(過去の地震の教訓から速やかに、従来のぶらさげ型の黒板灯はすでに撤去して天井直付けに直しました)。

また、緊急時の対応をとるための地震対応マニュアルを策定しています。

■台風・降雪対応

台風や大雪など天候により交通機関が乱れて通塾が困難になる場合は、緊急の対応を速やかにとります。そのための対応マニュアルも用意しています。

■防火管理者・法務管理者

安全対策および法令遵守のため、専門の研修を受けた防火管理者および法務管理者をおいています。

■相談窓口の設置

電子メールによる、相談専用アドレスおよび質問専用アドレスを設置しています。またご意見・ご要望などを代表が直接お受けする専用メールアドレス「代表ホットライン」も設置して、ご提案に迅速に対応する体制を整えています。

■キャッシュレス通塾

すべての費用は口座引き落としを原則としています。通塾時に塾生が大きなお金を持ち歩くことがないように配慮しています。

■塾総合保険に加入

通塾時を含めて、全額塾負担による塾総合保険に、塾生全員が加入しています。

■スタッフに対する考え方

授業の指導は、すべて正社員である専任スタッフが担当しています。教科指導のみならず、生徒ひとり一人との地道なコミュニケーションをとっています。さらに定例のスタッフミーティングや社内メールシステムなどにより報告・連絡・相談を密に行い、生徒ひとり一人の情報を共有してチームで指導しています。

演習テスト・追試補習などはチュータースタッフが担当しています。こちらも報告・連絡・相談を密にするだけでなく、専任スタッフがきちんと管理・教育しています。

■スタッフ採用

正社員の採用は、学力だけでなく人物重視の観点から、段階を踏んで、しっかり時間をかけて面接を重ねて決定します。採用にはプライバシーポリシー遵守も含めた条件を明記した契約書を作成しています。採用後も 3 ヶ月の試用期間を設けています。さらに保証人もつけています。

チュータースタッフの採用は、原則として当塾の卒業生から行っています。学力だけではなく、礼儀・言葉遣い・態度なども考慮して、希望者の中から選抜して採用しています。また年度ごとに契約書を作成し、契約更新しています。

生徒の指導にふさわしくないと判断した場合には、即時に担当からはずします。

■スタッフ教育

スタッフの教育、研修には時間と回数をかけています。とくにスタッフとしての意識の教育については力をいれています。生徒の安全の保護、体罰の禁止、法令遵守のみならずその精神の尊重などの倫理教育を強化しています。

■スタッフ紹介

責任を明確にするために、誉田進学塾の Web Site において、スタッフを写真つきで紹介しています。

■教室の密室化防止

誉田進学塾はすべて専用の建物を使用することで、不特定多数の人が通行するような環境を避けています。また生徒たちが学習する各教室へは、受付窓口の前を通過して、廊下からしか出入りできません。各教室のドアはすべてガラスや透明アクリルが入っていて中が見える構造になっており、密室化を防止しています。もちろん内側から施錠できるドアはありません。

■警察および消防署との連絡

防犯・防災のために警察署および消防署と定期的に連絡・相談をしています。

■認可団体への加盟

経済産業省認可公益社団法人全国学習塾協会、経済産業省認可 AJC 全国学習塾協同組合、千葉県認可 JAC 千葉学習塾協同組合、NPO 法人全国学習塾連合協議会などの主要な塾団体に加盟し学習塾全体の健全化のために努力しています。

■最善の努力をします

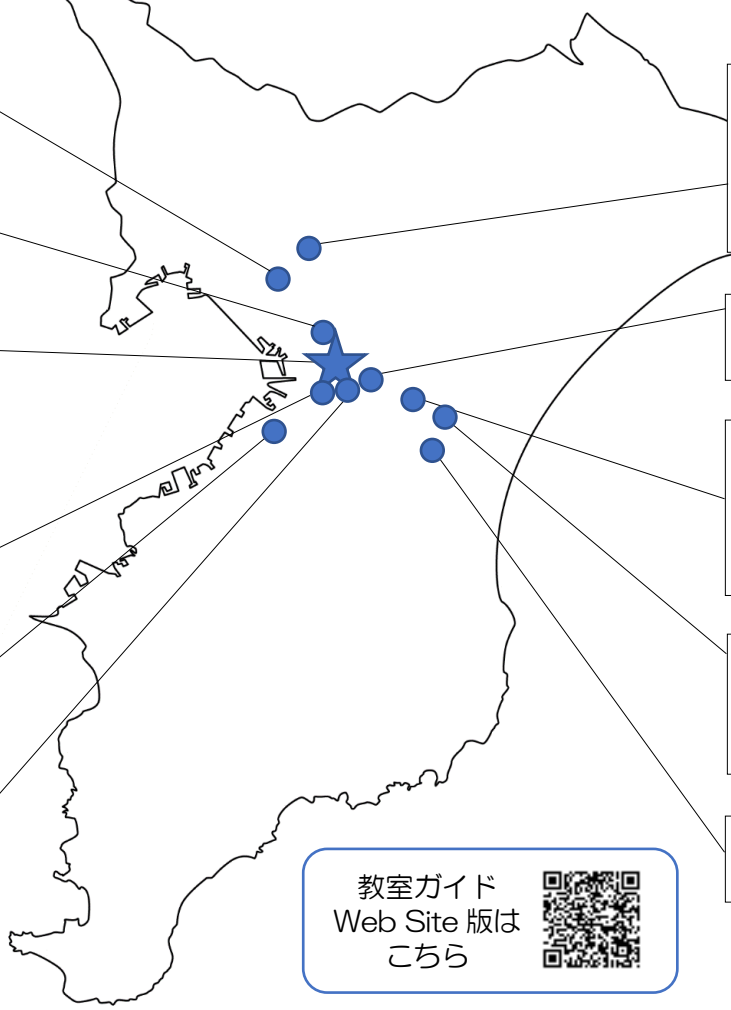
保護者の皆様が安心して塾にお子様を通わせていただけるように、スタッフ全員で、危機管理・安全対策に対して最善の努力をしていきます。

(2021 年 1 月改訂)

教室一覧

誉田進学塾グループには、「合格力」の源であるメソッド『MEC&C』を共有する５つのタイプの進学塾があります。小学生から高校生まで、すべての年代の子どもたちの成長を誉田進学塾グループがサポートします。

●誉田進学塾
●誉田進学塾ism（イズム）
●誉田進学塾sirius（シリウス）
●誉田進学塾procyon（プロキオン）
●誉田進学塾premium（プレミアム）高校部



八千代緑が丘エリア
●誉田進学塾 premium 高校部
八千代緑が丘校

千葉中央エリア
●誉田進学塾 premium 高校部
千葉中央駅校/中学 NET

鎌取エリア
●誉田進学塾　鎌取教室
●誉田進学塾 sirius 鎌取
●誉田進学塾 premium 高校部
鎌取駅南口校
中学 NET/premium 本科

おゆみ野エリア
●誉田進学塾 ism おゆみ野
●誉田進学塾 premium 高校部
おゆみ野駅前校

五井エリア
●誉田進学塾 premium 高校部
五井駅前校

ちはら台エリア
●誉田進学塾 ism ちはら台

ユーカリが丘エリア
●誉田進学塾 ism ユーカリが丘
●誉田進学塾 sirius ユーカリが丘
●誉田進学塾 premium 高校部
ユーカリが丘校/中学 NET

誉田エリア
●誉田進学塾 ism 誉田

土気エリア
●誉田進学塾　土気教室
●誉田進学塾 ism あすみが丘
●誉田進学塾 premium 高校部
土気駅北口校

大網エリア
●誉田進学塾 ism 大網
●誉田進学塾 premium 高校部
大網白里校

本納エリア
●誉田進学塾 ism 本納

教室ガイド
Web Site 版は
こちら

●誉田進学塾　最難関高校合格のためのすべてを提供する、誉田進学塾グループのフラッグシップ(旗艦)塾です

鎌取教室　［本部事務局］	土気教室
○JR 鎌取駅　徒歩 10 分	○JR 土気駅　徒歩 10 分
〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野 3-31-8	〒267-0066 千葉市緑区あすみが丘 3-50-1
Tel. 043-292-6830	Tel. 043-226-5611

●誉田進学塾sirius（シリウス）　学びの楽しさを追求しつつ少人数クラスから実績を出している、難関私立中受験を目指す専門塾です

sirius 鎌取	sirius ユーカリが丘
○JR 鎌取駅　徒歩 10 分	○京成本線ユーカリが丘駅　徒歩 1 分
〒266-0031	〒285-0859
千葉市緑区おゆみ野 3-31-8	佐倉市南ユーカリが丘 1-1
Tel. 043-292-6830	スカイプラザ・ステーションタワー2 階
	Tel. 043-308-7115

●誉田進学塾ism（イズム）　誉田進学塾独自のメソッドと理念を生かした、難関高校合格のためのすべてを提供する専門塾です

ism 誉田 〇JR 誉田駅　徒歩３分 〒266-0005 千葉市緑区誉田町 2-7 Tel. 043-292-2603	**ism ちはら台** 〇バス停「ちはら台入口」そば 〒290-0141 市原市ちはら台東 4-11-14 Tel. 0436-50-5161	**ism 大網** 〇JR 大網駅　徒歩 10 分 〒299-3251 大網白里市大網 13-4 高山ビル A 棟 Tel. 0475-72-6556
ism おゆみ野 〇京成おゆみ野駅　徒歩３分 〒266-0033 千葉市緑区おゆみ野南 2-9-4 Tel. 043-300-4600	**ism ユーカリが丘** 〇京成本線ユーカリが丘駅　徒歩３分 〒285-0859 佐倉市南ユーカリが丘 14-2 ガーデンラベニュー南ユーカリが丘１街区 Tel. 043-460-0012	**ism 本納** 〇JR 本納駅　徒歩３分 〒299-4114 茂原市本納 2395-7 Tel. 0475-44-5331
ism あすみが丘 〇JR 土気駅　徒歩３分 〒267-0066 千葉市緑区あすみが丘 2-1-4 花澤ビル 1F/2F Tel. 043-312-7290		

●誉田進学塾premium（プレミアム）高校部　東進衛星予備校と誉田進学塾のメソッドが融合した、大学受験のための専門塾です

鎌取駅南口校/中学 NET/premium 本科 〇JR 鎌取駅　徒歩３分 〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野 3-3-1 千代ビル２階 Tel. 043-293-6520	**土気駅北口校** 〇JR 土気駅　徒歩２分 〒267-0061 千葉市緑区土気町 1727-2 Tel. 043-226-5601	**大網白里校** 〇JR 大網駅　徒歩 10 分 〒299-3251 大網白里市大網 13-4　高山ビル A 棟 Tel. 0475-72-6200
五井駅前校 〇JR 五井駅　徒歩３分 〒290-0081 市原市五井中央西 1-14-20 マルエイ第 9 ビル 4 階 Tel. 0436-25-5550	**ユーカリが丘校/中学 NET** 〇京成本線ユーカリが丘駅　徒歩１分 〒285-0859 佐倉市南ユーカリが丘 1-1 スカイプラザ・ステーションタワー2 階 Tel. 043-460-5055	**おゆみ野駅前校** 〇京成おゆみ野駅　徒歩２分 〒266-0033 千葉市緑区おゆみ野南 2-9-4 Tel. 043-300-2700
八千代緑が丘校 〇東葉高速線 　八千代緑が丘駅改札すぐ 〒276-0049 八千代市緑が丘 1-1104-3 Tel. 047-489-1653	**千葉中央駅校/中学 NET** 〇京成千葉中央駅　徒歩３分 〒260-0014 千葉市中央区本千葉町 13-1 パークホームズ千葉 Tel. 043-310-3196	

誉田進学塾 Method for Essential Capability & Creativity　誉田進学塾 ism Method for Essential Capability & Creativity　誉田進学塾 sirius Method for Essential Capability & Creativity　誉田進学塾 premium 東進衛星予備校

受験を通して、生徒本人が成長する

その結果、自らの力で成果を掴む

そして未来を自分自身の力で

切り拓く人に育ってほしい

それが私たちの願いです。

難関校への合格指導は

誉田進学塾グループにお任せください！

There is no royal road to learning